

製品名: Magna 480 TIG ページ: 1/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

第1章:物質/混合物及び会社/事業者の識別

1.1. 製品識別子

製品名: Magna 480 TIG

1.2. 物質または混合物の特定された用途及び使用が推奨されない用途

用途: 溶接用ワイヤー / 手棒

1.3. SDS 供給者の詳細

供給者: EU 輸入業者

製造者: 製造者: ITW PP & F Korea Limited

住所:13 階 Unit B, PAX Tower,

609 Eonju-ro, Gangnam-gu, Seoul, Korea 06108

電話: +82-2-2088-3560 FAX: +82-2-513-3567

E-mail: magna@magnagroup.com Web: www.magnagroup.com

日本国内輸入元: 株式会社エクシード

テクニカルカスタマーセンター

TEL:046-286-5855 FAX:046-286-5857 神奈川県愛甲郡愛川町中津 3503-8 番地

緊急電話番号: 緊急時は救命センターの緊急番号で医師/救命士を呼んでください。

第2章: 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類 (GHS 分類)

CLP: 製品は分類されておりません。

2.2. ラベル要素

固体金属および合金は、市場に流通した状態で人の健康または

環境に危険を及ぼさない場合、危険有害性ラベルの表示を必要としません。

ラベルに記載されるはずだった情報は、ここに示されています。

安全データシートはご要望に応じてご提供いたします。

2.3. その他の危険有害性

PBT/vPvB: 本製品は PBT または vPvB 物質を含まない。

その他: 溶接ヒュームに長時間または繰り返し曝露すると、肺や呼吸器系に損傷を

与える可能性があります。融点以上に加熱すると金属酸化物が発生し、 これを吸入すると金属ヒューム熱を引き起こす可能性があります。

症状は、震え、発熱、倦怠感、筋肉痛です。



製品名: Magna 480 TIG ページ: 2/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

第3章:物質/混合物及び会社/事業者の識別 PITR 法分類

3.2. 混合物

製品に含まれるもの:金属

閾値を超える分類物質、または暴露限界値のある物質のみが表示されます。

本製品に含まれるすべての物質は、REACH 規則に登録されているか、登録が免除されています。

CIP:

%	CAS 番号	EC 番号	REACH 登録番号	化学名	危険性の分類	備考
60-100	7439-89-6	231-096-4	-	鉄 (Iron)	-	#
1-5	7440-47-3	231-157-5	-	クロム (Chromium)	-	#
1-5	7439-98-7	231-107-2	-	モリブデン (Molybdenum)	-	#
1-5	7440-21-3	231-130-8	-	ケイ素 (Silicon)	-	#
1-5	7440-33-7	231-143-9	-	タングステンおよび難溶性化合物 (Tungsten and compounds, insoluble)	-	#

備考: #:この物質には暴露限界が設定されています。第8章を参照してください。

参照: すべての危険有害性情報の全文は第16章 に記載されています。

第4章: 応急処置

4.1. 応急処置の説明

吸入: 溶接ヒュームを吸入した場合:直ちに新鮮な空気の場所に移し、安静にする。

咽頭刺激や咳が持続する場合には、医師の診察を受け、本 SDS を提示すること。

皮膚接触: 汚染された衣服を脱ぎ、皮膚を水で十分に洗い流すこと。

眼に入った場合: 目をこすらないこと。粉じん発生作業中に刺激が生じた場合は、

多量の水で少なくとも 15 分間洗眼すること。

飲み込んだ場合: 本製品の形状から、経口摂取の可能性は極めて低い。

4.2. 最も重要な症状および影響(急性および遅発性)

症状/影響: 一部の金属酸化物の粉じんやヒュームへのばく露により、4~12時間以内に

インフルエンザ様症状を伴う金属ヒューム熱を引き起こすことがある。

健康への影響や症状の詳細については第 11 章を参照。

4.3. 直ちに必要な医療処置および特別な処置の指示

医療処置/治療: 症状に応じて処置すること。



製品名: Magna 480 TIG ページ: 3/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

第5章:火災時の措置

5.1. 消火剤

消火剤: 周囲の材料に適した消火剤を使用すること。

5.2. 物質または混合物に起因する特有の危険有害性

特有の危険: 火災時に健康に有害なガスが生成される可能性がある。

5.3. 消防隊員への助言

消防隊員の保護具: 消火活動における呼吸用保護具の選択は、

職場で示されている一般的な防火規則に従うこと。

第6章:漏出時の措置

6.1. 個人に対する注意事項、防護具および緊急時措置

個人に対する注意事項:本 SDS に記載された安全取扱い上の注意事項に従うこと。

6.2. 環境に対する注意事項

環境への注意事項: 本製品を自然環境に投棄してはならない。地方自治体との取り決めに従い、

収集および引き渡しを行うこと。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び材料

浄化方法: こぼれた物は回収し、リサイクルすること。

6.4. 他の章の参照

参照: 個人防護については第8章を参照。廃棄については第13章を参照。

第7章:取扱いおよび保管

7.1. 安全な取扱いのための注意事項

安全取扱いの助言: 溶接時はヒュームを吸入しないこと。適切な化学衛生管理を守ること。

技術的対策: 特別な注意は不要。

技術的注意事項: 溶接時には機械換気が必要となる場合がある。

7.2. 安全な保管条件(他の物質との不適合を含む)

安全な保管のための特別な注意は不要。

技術的対策:

保管条件: 乾燥した場所で、元の密閉容器に入れて保管すること。

7.3. 特定の最終用途

特定用途: 溶接材料。



製品名: Magna 480 TIG ページ: 4/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

第8章:ばく露防止及び個人防護

8.1. 管理濃度(ばく露限界値)

職業ばく露限界値:

CAS 番号	化学名	元素 / 形態	ばく露限界値	タイプ	備考	参照
7440-47-3	クロム (Chromium)	-	0.5 mg/m3	TWA	-	EH40
-	クロム (VI) 化合物	Cr	0.05 mg/m3	TWA	発がん性 (Carc); 感作性 (Sen)	EH40
-	クロム (III) 化合物	Cr	0.5 mg/m3	TWA	-	EH40
-	クロム (II) 化合物	Cr	0.5 mg/m3	TWA	-	EH40
-	酸化鉄ヒューム (Iron oxide, fume)	Fe	5 mg/m3	TWA	-	EH40
-		-	10 mg/m3	STEL	15min	
-	難溶性モリブデン化合物 (Molybdenum insoluble compounds)	Мо	10 mg/m3	TWA	-	EH40
		-	20 mg/m3	STEL	15min	
7440-21-3	ケイ素 (吸入性粉じん, respirable dust)	-	4 mg/m3	TWA	-	EH40
7440-21-3	ケイ素 (吸入可能粉じん, inhalable dust)	-	10 mg/m3	TWA	-	EH40
-	タングステン及び難溶性化合物 (Tungsten and insoluble compounds)	W	5mg/m3	TWA	-	EH40
		-	10 mg/m3	STEL	15min	

備考: Carc:発がん性および/または遺伝性障害を引き起こす可能性がある。

Sen:職業性喘息を引き起こす可能性がある。

EH40: EH40/2005 (英国作業環境ばく露限界値)。

DNEL/PNEC: 情報なし。

8.2. ばく露防止策

工学的対策: 溶接時は適切な換気を行うこと。作業環境ばく露限界値を遵守し、

粉じんやヒュームの吸入リスクを最小化すること。

個人用保護具: CEN 規格に従い、かつ保護具供給者と協議のうえ選定すること。溶接時は、

眼・皮膚・呼吸器を保護するための専用溶接用保護具を使用すること。

衛生対策: 取扱い後は手を洗浄し、汚染された衣服は交換すること。

環境ばく露防止策: 該当データなし。



製品名: Magna 480 TIG ページ: 5/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

第9章:物理的および化学的性質

9.1. 基本的な物理的・化学的性質に関する情報

外観: 溶接用ワイヤ/手棒

色: 銅色 臭い: 無臭

臭いの閾値: データなし pH: 該当せず データなし 融点/凝固点: データなし 沸点: 引火点: データなし データなし 蒸発速度: 可燃性(固体、気体): データなし 爆発限界: データなし 蒸気圧: 該当せず 該当せず

蒸気密度:該当せず比重(相対密度):データなし溶解性:水に不溶分配係数データなし

(n- オクタノール/水):

自然発火温度 (°C): データなし 分解温度 (°C): データなし 粘度: 該当せず 爆発性: データなし 酸化性: データなし

9.2. その他の情報

その他のデータ: なし

第10章:安定性及び反応性

10.1. 反応性

反応性: 知られていない

10.2. 化学的安定性

安定性: 通常の温度条件および推奨される使用条件下で安定である。

10.3. 危険有害な反応の可能性

危険反応: 知られていない。



製品名: Magna 480 TIG ページ: 6/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

10.4. 避けるべき条件

避けるべき条件: 知られていない。

10.5. 不適合物質

不適合物質: 水分。酸との接触を避けること。

10.6. 危険有害な分解生成物

危険有害な 通常の条件下では発生しない。

分解生成物:

第11章:有害性に関する情報

11.1. 毒性に関する情報

急性毒性(経口): 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

急性毒性(経皮): 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

急性毒性(吸入): 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

皮膚腐食性/刺激性: 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

重篤な眼損傷性/利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

眼刺激性:

呼吸器感作性または 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

皮膚感作性:

生殖細胞変異原性: 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

発がん性: 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

生殖毒性: 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

特定標的臓器毒性利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

(単回ばく露):

特定標的臓器毒性利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

(反復ばく露):

誤嚥有害性: 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

吸入: 融点以上に加熱すると金属酸化物が放出され、吸入により金属ヒューム熱を

引き起こす可能性がある。症状は震え、発熱、不快感、筋肉痛。

皮膚接触: 該当しない。

眼接触: 溶接時:刺激を与える可能性があり、発赤や痛みを生じることがある。

飲み込み: 製品の形状上、可能性は低い。

特有の影響: 溶接ヒュームへの長期または反復ばく露は、肺および呼吸器系に

損傷を与える可能性がある。



製品名: Magna 480 TIG ページ: 7/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

第12章:環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性: 環境に有害と分類されていない。

12.2. 残留性及び分解性

分解性: 本製品は無機化合物のみで構成されており、生分解性はない。

12.3. 生体蓄積性

生体蓄積性: 利用可能なデータはない。

12.4. 土壌中での移動性

移動性: 利用可能なデータはない。

12.5. PBT 及び vPvB 評価の結果

PBT/vPvB: 本製品は PBT または vPvB 物質を含まない。

12.6. その他の有害影響

その他の有害影響: 知られていない。

第13章:廃棄上の注意

13.1. 廃棄処理方法

棄物や残渣は地方自治体の規制に従って処理すること。廃棄物は「危険廃棄物」として分類される。

残渣からの廃棄物: EWC コード: 12 01 13

第14章:輸送に関する情報

本製品は、危険物輸送に関する国際規則(IMDG, IATA, ADR/RID)の適用を受けない。

14.1. UN 番号

UN 番号: -

14.2. 国連輸送名称 (UN proper shipping name)

正式な輸送名称:

14.3. 輸送上の危険性クラス

クラス: -

14.4. 包装等級 (Packing group)

PG: -

14.5. 環境上の危険性

海洋汚染物質: - 環境有害物質: -

14.6. 利用者に対する特別な注意事項

特別な注意事項: 該当なし

14.7. MARPOL 附属書 II および IBC コードに従ったばら積み輸送

ばら積み輸送: 該当なし



製品名: Magna 480 TIG ページ: 8/8

前版日: 2017-10-09 最終改訂日: 2025-01-02

製品番号: SDS-ID: GB-EN/1.1

第15章: 法規制に関する情報

15.1. 物質または混合物に特有の安全、健康および環境に関する規制/法律

国内規制: 欧州議会および理事会規則 (EC) No 1907/2006 (2006 年 12 月 18 日制定)

化学品の登録、評価、認可および制限(REACH)に関する規則。欧州化学品庁を

設立し、指令 1999/45/EC を改正、規則 (EEC) No 793/93 および規則

(EC) No 1488/94 並びに理事会指令 76/769/EEC、委員会指令 91/155/EEC、

93/67/EEC、93/105/EC および 2000/21/EC を廃止(改正を含む)。

欧州議会および理事会規則 (EC) No 1272/2008 (2008 年 12 月 16 日制定)

物質および混合物の分類、表示および包装(CLP 規則)に関する規則。 指令 67/548/EEC および 1999/45/EC を改正・廃止し、規則 (EC) No 1907/2006 を改正(改正を含む)。有害物質管理規則 2002

(S.I 2002 No. 2677) (改正を含む)。EH40/2005 作業環境ばく露限界値

2005 (改正を含む)。

廃棄物一覧規則 (イングランド) (改正) 2005 (SI 2005 No. 895)。

15.2. 化学物質安全性評価

CSA の状況: 化学物質安全性評価は実施されていない。

第16章:その他の情報

使用者は、適切な作業手順について指導を受け、本指示書の内容に精通していなければならない。

以下の章には改訂または新しい記載が含まれる:2,3,6,8,9,12,14,15,16

Magna Welding Alloys

13 階 Unit B, PAX Tower, 609, Eonju-Ro, Gangnam-Gu, Korea 06108

電話: +82-2-2088-3560 FAX: +82-2-513-3567

Web サイト: www.magnagroup.com

Magna 商標は ITW Inc. の所有物であり、ITW PP & F Korea Limited によりライセンス使用されている。

略語および頭字語 PBT = 残留性、生物蓄積性、毒性を有する物質 (本 SDS で使用): vPvB = 高残留性かつ高生物蓄積性を有する物質

追加情報: 分類は欧州規則 (EC) No. 1272/2008 に基づき、計算方法により行った。

第17章:翻訳内容について

日本国内輸入元 株式会社エクシードにより ITW PP & F Korea Limited が発行する英文 SDS を日本語に 本翻訳した正式な SDS です。

本データシートに記載された情報は、当社が現時点で有するデータを示したものであり、製品が所定の条件下で、かつ包装や技術的指導文書に記載された用途に従って使用される限りにおいて信頼できるものである。本製品を他の製品や他の工程と組み合わせて使用する場合の責任は、使用者にある。

作成元:DHI - Environment and Toxicology, Agern Allé 5, DK-2970 Hørsholm, Denmark. Web サイト:www.dhigroup.com